



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

地区調査

上場地区河川協議資料作成業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	地区調査
業務名	上場地区河川協議資料作成業務

業務別業務名: 上場地区河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 1.16日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ	着手前・最終		深夜時間: 0.0		
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	1.160日				
R04003	主任技師	1.660	人	66,900	111,054	
R04004	技師 (A)	1.660	人	59,600	98,936	
	合計				209,990	算出数量 1,000 回
	単価		回		209,990	
*** S単-2号 ***						
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 1.16日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ	中間		深夜時間: 0.0		
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	1.160日				
R04004	技師 (A)	1.660	人	59,600	98,936	
R04005	技師 (B)	1.660	人	48,500	80,510	
	合計				179,446	算出数量 1,000 回
	単価		回		179,446	
*** S単-3号 ***						
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ, , , ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ内容	着手前・最終		深夜時間: 0.0		
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	1.16日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	12,436円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	12,436	12,436	
M28121	ライトバン[カブサエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10,800	L	167	1,804	
	合計				16,200	算出数量 1,000 回
	単価		回		16,200	

事業名	地区調査					
業務名	上場地区河川協議資料作成業務					
業務別業務名: 上場地区河川協議資料作成業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 4号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 中間, 通勤により打合せ... ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≤ L (100km以上)					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 夏期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0 亜熱帯補正: なし 深夜時間: 0.0
	1) 設計工種	一般工種				
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	1.16日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	12,436円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1,000	式	12,436	12,436	
M28121	ライトバン [カワサキ] 二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L		日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	167	1,804	
	合計				16,200	算出数量 1,000 回
	単価		回		16,200	
	*** S単- 5号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1. A-4, 500, 8cm, 0					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 夏期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0 深夜時間: 0.0
	1) 報告書部数 (部)	1,000				
	2) 規格区分	A-4				
	3) 枚数区分 (枚)	500				
	4) 厚さ区分	8cm				
	5) CD-R枚数 (枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代 (コピー) A-4以下 500枚	1,000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル A4縦型幅8cm (チューブ・パイプファイル)	1,000	冊	695	695	
P43602	CD-R CD-R (記録面色素フタロシアニン) 700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				7,445	算出数量 1,000 式
	単価		式		7,445	
	*** S単- 6号 ***					
S63101	1. 資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	その他の設計					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 夏期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0 深夜時間: 0.0
	1) 主任技術者の人数	0.00人				
	2) 技師長の人数	0.00人				
	3) 主任技師の人数	2.00人				
	4) 技師Aの人数	2.00人				
	5) 技師Bの人数	2.00人				
	6) 技師Cの人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
	8) 図工の人数	0.00人				
	9) 作業項目1					
	10) 作業項目2					
	11) 作業項目3					
	12) 作業項目4					
	13) 作業項目5					
	14) 作業項目6					
	15) 作業項目7					
	16) 作業項目8					

事業名	地区調査
業務名	上場地区河川協議資料作成業務

業務別業務名: 上場地区河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	17)作業項目9 18)作業項目10					
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	0.000	人	40,300	0	
R04007	技術員	0.000	人	36,100	0	
	合計				350,000	算出数量 1.000式
	単価				350,000	
R04030	図工(測量助手)	0.000	人	0	0	
	*** S単-7号 ***					
S63101	2. 河川協議資料(予備協議書)の作成 その他の設計		式		1.000式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.50人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の数	3.00人				
	8)図工の人数	0.00人				
	9)作業項目1					
	10)作業項目2					
	11)作業項目3					
	12)作業項目4					
	13)作業項目5					
	14)作業項目6					
	15)作業項目7					
	16)作業項目8					
	17)作業項目9					
	18)作業項目10					
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	1.500	人	66,900	100,350	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C)	4.000	人	40,300	161,200	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合計				683,050	算出数量 1.000式
	単価				683,050	
R04030	図工(測量助手)	0.000	人	0	0	
	*** S単-8号 ***					
S63101	3. 期別取水の運用方法の検討 その他の設計		式		1.000式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
	8)図工の人数	0.00人				
	9)作業項目1					
	10)作業項目2					

事業名	地区調査
業務名	上場地区河川協議資料作成業務

業務別業務名:上場地区河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	11)作業項目3 12)作業項目4 13)作業項目5 14)作業項目6 15)作業項目7 16)作業項目8 17)作業項目9 18)作業項目10					
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B)	6.000	人	48,500	291,000	
R04006	技師(C)	4.000	人	40,300	161,200	
R04007	技術員	0.000	人	36,100	0	
	合計				824,400	算出数量 1.000式
	単価				824,400	
R04030	図工(測量助手)	0.000	人	0	0	
	*** S単-9号 ***					
S63101	4.業務照査		式		1.000式	歩A 当たり算出
	その他の設計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
	8)図工の人数	0.00人				
	9)作業項目1					
	10)作業項目2					
	11)作業項目3					
	12)作業項目4					
	13)作業項目5					
	14)作業項目6					
	15)作業項目7					
	16)作業項目8					
	17)作業項目9					
	18)作業項目10					
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	0.000	人	59,600	0	
R04005	技師(B)	0.000	人	48,500	0	
R04006	技師(C)	0.000	人	40,300	0	
R04007	技術員	0.000	人	36,100	0	
	合計				133,800	算出数量 1.000式
	単価				133,800	
R04030	図工(測量助手)	0.000	人	0	0	
	*** S単-10号 ***					
S63101	5.点検とりまとめ		式		1.000式	歩A 当たり算出
	その他の設計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				

令和7年度地区調査
上場地区河川協議資料作成業務

特別仕様書

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

第1-1条 (適用範囲)

令和7年度地区調査 上場地区河川協議資料作成業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条 (目的)

本業務は、地区調査「上場地区」の実施にあたり、事業計画策定の一環として、河川協議資料の作成等を行うものである。

第1-3条 (場所)

本業務において対象とする位置は、佐賀県唐津市及び東松浦郡玄海町地内で別添位置図に示すとおりである。

第1-4条 (一般事項)

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務実施期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1-5条 (管理技術者)

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1-6条 (照査技術者)

- (1) 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する 学術部門	

資格	技術部門	選択科目
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(2) 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。また、照査の実施により作成した成果は共通仕様書第1-7条第5項として業務報告書に含めて提出するものとする。

- 1) 業務計画書の作成時点
- 2) 河川協議資料（予備協議書）の作成時点
- 3) 期別取水の運用方法検討資料の作成時点
- 4) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

(3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-7条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

第1-8条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-9条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（適用する図書）

本業務の基本的事項に関しては、次の基準・指針等を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名称	発行所	制定（改訂）年月
1	土地改良事業計画設計基準・計画「農業用水（水田）」	農林水産省農村振興局	平成22年7月
2	土地改良事業計画設計基準・計画「農業用水（畑）」	〃	平成27年5月

第2-2条（設計基本条件）

本業務の作業における基本条件等は次のとおりである。

- (1) 本業務の受益面積は3,202haを想定している。

第2-3条（参考図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次によるものとする。

番号	図書名	発行所	制定（改訂）年月
1	国営土地改良事業調査計画マニュアル	（一社）農業土木事業協会	平成5年3月
2	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月
3	農業農村整備事業のための河川協議の実務	（株）公共事業通信社	平成11年3月

第2-4条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

番号	資料名	数量
1	河川協議書（国営上場土地改良事業）一級河川 令和4年2月17日（同意）	1式
2	河川協議書（国営上場土地改良事業）二級河川 令和5年3月17日（同意）	1式
3	令和6年度地区調査 上場地区受益面積データベース作成その他業務	1式
4	令和6年度地区調査 上場地区営農計画策定及び経済効果算定その他業務	1式
5	令和6年度地区調査 上場地区事業計画書（案）他とりまとめ業務	1式
6	令和6年度地区調査 上場地区用水計画とりまとめ業務	1式
7	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1式

第2-5条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

- （1）参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- （2）参考図書は作業時点の最新版を用いることとし、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- （3）貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合の他、完了検査時に一括返納しなければならない。

第2-6条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた内容としなければならない。

業務名	業務実施期間
令和7年度地区調査 上場地区施工計画他検討業務（仮称）	令和7年4月 ～令和8年3月（予定）
令和7年度地区調査 上場地区3条資格者整理等業務（仮称）	令和7年4月 ～令和8年3月（予定）
令和7年度地区調査 上場地区経済効果算定等業務（仮称）	令和7年4月 ～令和8年3月（予定）

第3章 作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。
なお、詳細は、別紙1「作業項目内訳表」に示すものとする。

【作業項目表】

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. 河川協議資料（予備協議書）の作成	1式	
3. 期別取水の運用方法の検討	1式	
4. 業務照査	1式	
5. 点検とりまとめ	1式	

第3-2条（作業の留意点）

作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

- （1）電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- （2）第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- （3）業務履行中において、一部成果品の提出を求められることがある場合は、受注者はこれに協力するものとする。
- （4）共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

第3-3条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/List.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん探知機能）を有するものを使用するものとする。

（2）機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（3）黒板情報の電子的記入に関する取り扱い

- 1) 受注者は、（1）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報

を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

- 2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)6写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。なお、受注者は納品時に URL (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>) のチェックシステム(信憑性チェックルール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

第4-1条(打合せ)

共通仕様書第1-10条に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ(河川協議資料(予備協議書)の作成時点)

第3回 中間打合せ(期別取水の運用方法検討資料の作成時点)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

第5章 成果物

第5-1条(成果物)

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体(CD-R等) 正副2部
- (2) 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

第5-2条(成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

佐賀県唐津市北波多徳須恵 1178 番地 1

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所 上場支所

第6章 契約変更

第6-1条 (契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係機関等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
- (6) その他

第7章 定めなき事項

第7-1条 (定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項、又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1【作業項目内訳表】

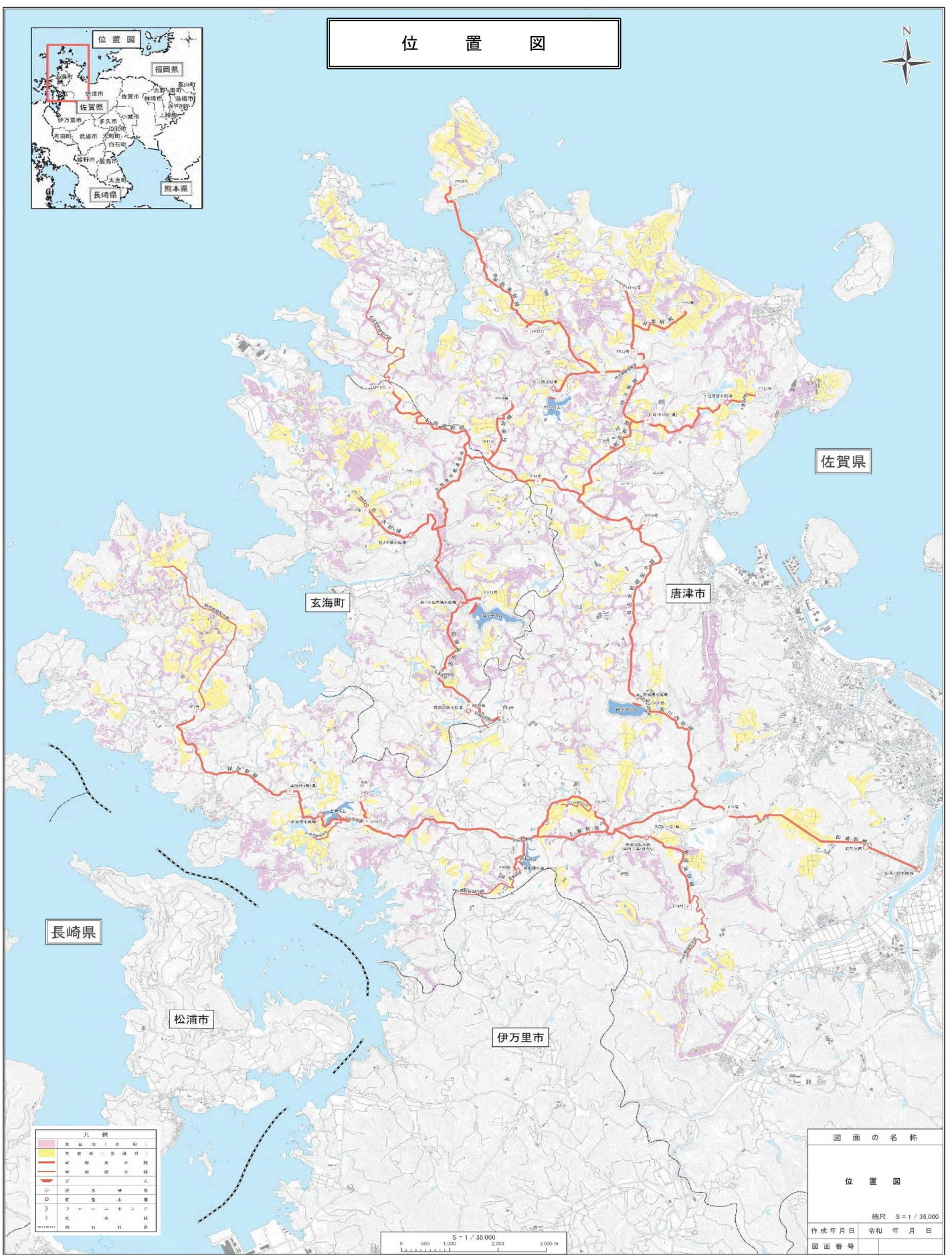
作業項目	作業内容	備考
1. 準備作業		
1-1. 資料の検討	貸与資料等を整理・把握し、本業務実施のための作業計画を樹立する。	
2. 河川協議資料（予備協議書）の作成	過年度作成した河川協議書、説明資料及び根拠資料の精査を行うとともに、令和7年度に予定している予備協議に必要な資料の作成を行う。 1) 各河川管理者に対して、4回/年の協議を予定しており、協議時に必要な資料の作成を行うものとする。	
3. 期別取水の運用方法の検討	過年度に実施した、水収支計算結果より算出された期別最大取水量に対して、近年10ヶ年程度の取水実績等を整理し、今後の取水の運用方法の検討を行う。	
4. 業務照査	照査計画に基づき、業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。 なお、業務の節目は次のとおりとする。 1) 業務計画書の作成時点 2) 河川協議資料（予備協議書）の作成時点 3) 期別取水の運用方法検討資料の作成時点	
5. 点検とりまとめ	成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	

令和7年度 地区調査
上場地区河川協議資料作成業務

図 面 目 録

番号	図面名称	枚数	備考
1	位 置 図	1	
計		1	

位置図



佐賀県

玄海町

唐津市

長崎県

松浦市

伊万里市

凡例	
	指定地域(水田)
	指定地域(畑)
	指定地域(雑穀)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	道路
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)
	指定地域(水田)

S=1/35,000
0 500 1,000 2,000 3,000 m

図面の名称	
位置図	
縮尺 S=1/35,000	
作成年月日	令和 年 月 日
図面番号	

令和7年度 地区調査
上場地区河川協議資料作成業務

図面名称	図面番号
位置図	1